

椋山女学園大学振興会会報

*

CONTENTS

- 01 会長挨拶・学長挨拶
- 02 平成26年度事業報告
- 04 平成26年度決算及び会計監査報告
- 05 平成27年度役員・会計監査・評議員・顧問
- 05 平成27年度事業計画
- 06 平成27年度収支予算
- 07 会則
- 【別冊】平成27年度「父母の集い」開催のご案内
- 【別冊】平成27年度「社会見学会」開催のご案内

*

ごあいさつ

梶山女学園大学振興会

会長 木下俊雄

大学振興会会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は梶山女学園大学振興会に何かとお力添えを賜わり、厚くお礼申し上げます。

さて、平成27年6月5日に開催されました役員会・評議員会におきまして、本年度も引き続き私が会長の大役を仰せつかりました。何分にも不行届きではございますが、大学及び大学振興会の発展のため尽力致す所存でございますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

大学振興会では会員の皆様からいただいた会費を課外活動や海外留学、就職活動における学生支援や図書・備品等の充実などに活用しております。また、ご父母同士あるいはご父母と大学との交流を深めるための行事として、本年度も「父母の集い」「社会見学会」の開催を予定しておりますので、是非ご参加ください。

大学振興会といたしましては、今後とも各種補助活動及び行事等を通じて大学の振興を支えてまいりたいと考えておりますので、会員の皆様のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

梶山女学園大学

学長 森棟公夫

大学振興会会員の皆様におかれましては、常日ごろ梶山女学園大学にお力添えをいただきまして深く御礼申し上げます。さて、本学は様々な教育改革を進めております。今年度からは教養教育の共通化が実現され、教養科目はどこの学部で受講してもよいことになりました。この4月から始まったばかりですが、教養科目の受講生総数1万5千名のうち、1800名が従来で言う他学部の科目を取るという結果が生まれました。これは全体の12パーセントにあたります。この改革は、一つに「梶山で、大学中の人と友達になりたい」という学生諸君の声に答えようとするもので、来年度は25パーセント、つまり4人に1人は他学部生になることを目指します。他学部生と知り合い、他の学部の勉強も聞き知っていくということも、総合大学で学ぶことの利点ではないでしょうか。また、この3月には、人間交流会館の一階にキャリア育成センターを設置しました。このセンターは、従来、事務が行ってきたキャリア支援と、女性の一生について学ぶキャリア教育を一体化しようという考えに基づいて設置されました。職業に関して学習しながら就活をするという考えなのですが、大きな成果を期待しております。梶山女学園大学は今後とも教育の質及び教育環境の向上に向け、教職員一同努力して参りますので、よろしく願いいたします。

1. 補助関係

① 課外活動補助

クラブ・同好会（47団体）に対して総額5,692,232円の課外活動補助を行なった。

② 大学祭等行事費補助

平成26年10月17日（金）～19日（日）の3日間に開催された椋大祭（テーマ『Ohana』及び入学式・卒業式の祝い花等）に対して総額1,872,004円の補助を行なった。

③ 海外留学補助

派遣交換留学生8名に対して800,000円、研修留学生（学部の海外研修プログラムによる留学）13名に対して650,000円の補助を行った。

④ 就職活動補助

学生の就職活動補助として、キャリアサポートガイドの発行、マナー講座等、総額2,333,847円の補助を行なった。

⑤ 学部補助

各学部で実施する学生生活振興事業に対し、総額2,876,594円の補助を行なった。

（内訳） 生活科学部	＝528,709円
国際コミュニケーション学部	＝463,767円
人間関係学部	＝496,692円
文化情報学部	＝495,558円
現代マネジメント学部	＝356,000円
教育学部	＝329,372円
看護学部	＝206,496円

⑥ 事業補助

学生寮で暮らす学生対象の寮会開催及び徳川美術館メンバーシップ、名古屋ボストン美術館賛助会申込、ベストティーチャー賞等に対して総額913,499円の補助を行った。

※ H26ベストティーチャー：現代マネジメント学部 東 珠実 教授

2. 事業関係

① 図書、備品等充実

学生生活のより一層の充実に寄与すべく、図書館においては、図書（振興会文庫）、DVD等を購入した。また、大学会館傘立て、クラブ室通路ロッカー等を設置した（総額3,797,292円）。

② 卒業記念品の贈呈

平成26年度卒業証書学位記授与式（平成27年3月）に際し、卒業生に卒業証書ファイルを記念品として贈呈した（総額751,680円）。

③ 「社会見学会」の実施

平成26年11月1日（土）、「宝塚歌劇観劇」を実施した。
参加父母数120名（総額1,890,866円）。

④ 「父母の集い」の開催

平成26年9月27日（土）に星が丘キャンパスにおいて「父母の集い」を開催し、総額1,918,474円の補助を行なった。

概要は以下のとおり。

- | | |
|-------------------|------------------------|
| ①大学の現状報告 | 【参加者：ご父母225名】 |
| ②就職事情説明会（一般企業関係） | 【参加者：ご父母194名】 |
| 教育学部対象の就職説明会 | 【参加者：ご父母73名】 |
| 看護学部対象の就職説明会 | 【参加者：ご父母26名】 |
| ③講演会 | 【参加者：ご父母321名】 |
| 演題：子どもを幸せに育てる教育 | |
| 講師：池田清彦氏（早稲田大学教授） | |
| ④レセプション（教員との懇談会） | 【参加者：ご父母197名 / 教職員45名】 |
| ⑤保護者相談会 | |
| ◎学修状況に関する相談 | 【参加者：ご父母42名】 |
| ◎就職相談 | 【参加者：ご父母45名】 |

3. 会議関係

（1）第1回役員会・評議員会

日時：平成26年6月6日（金）16：00～20：30

場所：名古屋ガーデンパレス

出席者：役員・評議員66名

①平成25年度会計監査

②平成26年度役員選考委員会

③旧役員・評議員会

議事 ○平成25年度事業報告について

○平成25年度決算及び会計監査報告について

○平成26年度新評議員選出について

（以上、いずれも承認）

④新役員会・評議員会

議事 ○新評議員紹介について

○平成26年度新役員・会計監査について

○平成26年度事業計画（案）について

○平成26年度予算（案）について

○その他

・平成26年度「父母の集い」について

・平成26年度「社会見学会」について

（以上、いずれも承認）

⑤懇親会（出席者：役員・評議員66名、顧問9名）

（2）第2回役員会・評議員会

日時：平成26年7月1日（火）10：30～13：00

場所：星が丘キャンパス学園センター4階第2会議室

出席者：役員・評議員34名 顧問6名

議事 ○平成26年度事業計画及び予算の変更について

○平成26年度「父母の集い」の開催について

○平成26年度「社会見学会」の実施について

○平成27年度役員選考委員の選出について

（以上、いずれも承認）

2

平成26年度椋山女学園大学振興会決算及び会計監査報告

平成26年度決算書

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで
振興会予算について下記の通り決算しました。

平成27年3月31日
大学振興会会長 木下俊雄 ㊟

会計監査報告

会計諸帳簿、証憑書類監査の結果
この決算は、正当なもの認めます。

平成27年6月5日
会計監査 天野恭子 ㊟
可知典子 ㊟
横井亜希子 ㊟
内田太佳代 ㊟

平成26年度 椋山女学園大学振興会決算書

収入の部

単位、円

区 分	予 算 額	決 算 額	差 引	備 考
				円 名
1、入会金				
生活科学部	536,000	534,000	2,000	2,000×267
国際コミュニケーション学部	496,000	498,000	-2,000	2,000×249
人間関係学部	472,000	466,000	6,000	2,000×233
文化情報学部	410,000	410,000	0	2,000×205
現代マネジメント学部	304,000	304,000	0	2,000×152
教育学部	344,000	344,000	0	2,000×172
看護学部	206,000	208,000	-2,000	2,000×104
2、会費				
生活科学部	4,268,000	4,264,000	4,000	4,000×1066
国際コミュニケーション学部	3,628,000	3,656,000	-28,000	4,000×914
人間関係学部	3,928,000	3,936,000	-8,000	4,000×984
文化情報学部	3,968,000	3,980,000	-12,000	4,000×995
現代マネジメント学部	2,800,000	2,812,000	-12,000	4,000×703
教育学部	2,684,000	2,684,000	0	4,000×671
看護学部	1,644,000	1,644,000	0	4,000×411
3、その他の収入	500,000	570,779	-70,779	社会見学会会費484,000円、預金利息3,116円、 課外活動補助の払戻金83,663円
4、前年度繰越金	9,684,181	9,684,181	0	
合計	35,872,181	35,994,960	-122,779	

支出の部

単位、円

区 分	予 算 額	決 算 額	差 引	備 考
1、補助費	18,493,850	15,208,176	3,285,674	
(1)課外活動補助	6,700,000	5,692,232	1,007,768	クラブ、同好会への補助
(2)課外活動学生傷害補助	50,000	0	50,000	
(3)大学祭等行事費補助	2,030,350	1,872,004	158,346	大学祭等へ補助、入学式、卒業式へ祝い花 他
(4)海外留学補助	2,000,000	1,450,000	550,000	交換留学@100,000×8名、中期留学@50,000×13名
(5)就職活動補助	3,600,000	2,333,847	1,266,153	キャリアサポートガイド、マナー講座 等
(6)学部補助 (生活科学部)	538,500	528,709	9,791	サインスタンド、貸出用パソコン、貸出用傘、レンタル観葉植物代 他
(国際コミュニケーション学部)	464,000	463,767	233	学生共同研究室にて利用のパソコン、消耗品等
(人間関係学部)	497,000	496,692	308	大学会館日進分館2階多目的ホールのテーブル、チェア
(文化情報学部)	502,000	495,558	6,442	メディア棟123室学生控え室のソファの張替え
(現代マネジメント学部)	356,000	356,000	0	学生控室のイス・テーブル、学生控え室環境整備用消耗品、日経 TEST コンパ副賞 他
(教育学部)	336,500	329,372	7,128	学生貸出用パソコン、プロジェクター、立て看板 他
(看護学部)	206,500	206,496	4	掲示板、レンタル観葉植物代
(7)事業補助	913,000	913,499	-499	寮会補助、徳川美術館メンバーシップ、ボストン美術館 賛助会費、ベストティーチャー賞(賞金、賞品) お香典6件、出火見舞金1件 計7件
(8)慶弔費	300,000	70,000	230,000	
2、事業費	8,909,800	8,358,312	551,488	
(1)図書、備品等充実	3,800,000	3,797,292	2,708	振興会文庫、大学会館傘立て、クラブ室通路ロッカー
(2)卒業記念品贈呈	1,059,800	751,680	308,120	証書ファイル@480円×1450個(税抜)
(3)社会見学会	1,500,000	1,890,866	-390,866	11月1日実施
(4)父母の集い等開催費	2,550,000	1,918,474	631,526	9月27日実施
3、会合費	770,000	821,790	-51,790	評議員会、役員会等開催 6月6日開催
4、事務費	1,500,000	1,424,309	75,691	
(1)印刷費	500,000	498,960	1,040	会報、「父母の集い」案内、「社会見学会」案内、角2封筒 等
(2)事務諸費	1,000,000	925,349	74,651	郵便料、PTA 連絡会費等
5、大学開学70周年記念事業費	1,000,000	1,000,000	0	2019年大学開学70周年記念事業積立(4年目)
6、予備費	5,198,531	0	5,198,531	(予備費の内定期預金へ5,000,000円 平成25年8月20日)
7、次年度へ繰越	0	9,182,373	-9,182,373	
合計	35,872,181	35,994,960	-122,779	

3

平成27年度椋山女学園大学振興会評議員・役員・会計監査・顧問 名簿(敬称略)

(1)評議員 (会則第6条による)

木村伊佐子(生・管・4)	林志野(国・言・1)	伊藤美喜子(情・情・2)	石島加奈子(教・3)
深澤幸代(生・管・4)	石黒真代(国・言・1)	金澤美恵子(情・メ・2)	稲熊朋子(教・3)
丸一恭子(生・管・3)	川本久美(人・心・4)	古川幸智子(情・メ・1)	井戸三知子(教・2)
村山佳代(生・管・3)	戸松枝利子(人・心・4)	服部清子(情・情・1)	栢原美恵(教・2)
岸田好美(生・環・2)	加藤智子(人・心・3)	田中邦子(現・4)	光清有子(教・1)
深川千鶴子(生・環・2)	森ゆかり(人・人・3)	遠山裕子(現・4)	山田千亜紀(教・1)
高橋奈水子(生・環・1)	吉田好美(人・人・2)	横井佳子(現・3)	小澄さおり(看・4)
加藤友美(生・管・1)	横地千代(人・心・2)	田中典子(現・3)	中村裕美(看・4)
古屋美穂(国・表・4)	鈴木乃り子(人・心・1)	赤嶺寿美子(現・2)	後藤以佐子(看・3)
丸山京子(国・表・4)	甲斐川直美(人・心・1)	鈴木さゆり(現・2)	長谷川由起子(看・3)
北川若美(国・表・3)	浅井浩代(情・メ・4)	杉浦英子(現・1)	石川由香(看・2)
磯谷実穂(国・言・3)	中村尚子(情・メ・4)	中嶋絵美(現・1)	河合純子(看・2)
松本恭子(国・言・2)	立岩千景(情・情・3)	安田みはる(教・4)	豊福有加里(看・1)
中村幸子(国・言・2)	藤川由美(情・メ・3)	本田恒代(教・4)	川井美鈴(看・1)

(以上56名)

(2)役員・会計監査 (会則第5条第1号による)

会長 木下俊雄(情・メ・4)	再任	会計 榎本明実(情・情・2)	再任
副会長 和田敏裕(教・3)	再任	会計 近藤友紀(生・環・1)	新任
副会長 森下貴子(看・4)	新任	会計監査 横井亜希子(国・言・3)	再任
書記 小屋宏代(生・管・4)	再任	会計監査 内田太佳代(教・3)	再任
書記 高木雅美(国・表・4)	再任	会計監査 伊藤友紀(情・メ・1)	新任
書記 大塚勇(情・情・2)	再任	会計監査 阪本真由美(情・情・1)	新任

(以上12名)

(3)顧問 (会則第5条第2号による)

初代会長 大野昭一	元会長 中森隆夫	学長 森棟公夫
元会長 尾関武郎	元会長 土川良平	生活科学部長 間瀬民生
元会長 川村敏雄	元会長 重富亮	国際コミュニケーション学部長 小澤英二
元会長 米澤弘和	元会長 桜井広行	人間関係学部長 杉藤重信
元会長 田中徹彌	元会長 兵藤平	文化情報学部長 二宮俊博
元会長 吉川實	元会長 平野睦実	現代マネジメント学部長 東珠実
元会長 箕輪良孝	前会長 杉浦伸一	教育学部長 宇土泰寛
元会長 加藤精重		看護学部長 後藤宗理
		学長補佐 米田公則
		学長補佐 戸部栄一
		総務部長 吉川ひとみ

(以上26名 8月1日現在)

4

平成27年度椋山女学園大学振興会事業計画

①補助関係

- (1)課外活動補助
- (2)課外活動学生傷害補助
- (3)大学祭等行事費補助
- (4)海外留学補助
- (5)就職活動補助
- (6)学部補助
- (7)事業補助
- (8)慶弔費

②事業費

- (1)図書・備品等の充実
- (2)卒業記念品の贈呈
- (3)「社会見学会」の開催
- (4)「父母の集い」等の実施
- ③会議(役員会、評議員会。年2回開催予定)
- ④大学開学70周年記念事業費積立(5年目)

5

平成27年度椋山女学園大学振興会収支予算

平成27年度 椋山女学園大学振興会収支予算

収入の部

単位、円

区 分	平成27年度	平成26年度	前年度比増減	備考（※学生数は5月1日の休学者を除く学生数）
1、入会金	3,040,000	2,768,000	272,000	
生活科学部	588,000	536,000	52,000	2,000円×(292名+編入2名)
国際コミュニケーション学部	482,000	496,000	-14,000	2,000円×(232名+編入9名)
人間関係学部	476,000	472,000	4,000	2,000円×(233名+編入5名)
文化情報学部	476,000	410,000	66,000	2,000円×(236名+編入2名)
現代マネジメント学部	384,000	304,000	80,000	2,000円×192名
教育学部	416,000	344,000	72,000	2,000円×(206名+編入2名)
看護学部	218,000	206,000	12,000	2,000円×109名
2、会費	22,936,000	22,920,000	16,000	
生活科学部	4,364,000	4,268,000	96,000	4,000円×1091名
国際コミュニケーション学部	3,656,000	3,628,000	28,000	4,000円×914名
人間関係学部	3,828,000	3,928,000	-100,000	4,000円×957名
文化情報学部	3,768,000	3,968,000	-200,000	4,000円×942名
現代マネジメント学部	2,772,000	2,800,000	-28,000	4,000円×693名
教育学部	2,876,000	2,684,000	192,000	4,000円×719名
看護学部	1,672,000	1,644,000	28,000	4,000円×418名
3、その他の収入	500,000	500,000	0	預金利息、社会見学参加費等
4、前年度繰越金	9,182,373	9,684,181	-501,808	
合計	35,658,373	35,872,181	-213,808	

支出の部

単位、円

区 分	平成27年度	平成26年度	前年度比増減	備考（※学生数は5月1日の学生数）
1、補助費	18,510,000	18,493,850	16,150	
(1)課外活動補助	6,700,000	6,700,000	0	クラブ、同好会活動補助5,000,000 特別活動補助1,000,000 クラブ紹介印刷700,000
(2)課外活動学生傷害補助	50,000	50,000	0	課外活動中の傷害で13日以内の治療費の補助
(3)大学祭等行事費補助	2,037,000	2,030,350	6,650	大学祭等の補助、@350円×5,820名
(4)海外留学補助	2,000,000	2,000,000	0	交換留学：@100,000、その他の留学：@50,000
(5)就職活動補助	3,600,000	3,600,000	0	キャリアサポートガイド、マナー講座等
(6)学部補助	2,910,000	2,900,500	9,500	
生活科学部	551,500	538,500	13,000	500円×1,103名
国際コミュニケーション学部	470,500	464,000	6,500	500円×941名
人間関係学部	484,500	497,000	-12,500	500円×969名
文化情報学部	479,000	502,000	-23,000	500円×958名
現代マネジメント学部	352,000	356,000	-4,000	500円×704名
教育学部	363,000	336,500	26,500	500円×726名
看護学部	209,500	206,500	3,000	500円×419名
(7)事業補助	913,000	913,000	0	寮会補助：150,000円、徳川美術館：170,000円 ボストン美術館：543,000円 バスターティーチャー賞：50,000円
(8)慶弔費	300,000	300,000	0	学生保護者逝去時お香典、 自宅火災の際等のお見舞金 1万円
2、事業費	8,877,600	8,909,800	-32,200	
(1)図書、備品等充実	3,800,000	3,800,000	0	振興会文庫 1,400,000円 備品等 2,400,000円
(2)卒業記念品贈呈	1,027,600	1,059,800	-32,200	卒業証書ファイル @700×1,468名
(3)社会見学会	1,500,000	1,500,000	0	社会見学会バス借上げ等
(4)父母の集い等開催費	2,550,000	2,550,000	0	父母の集い等開催費
3、会合費	830,000	770,000	60,000	評議員会、役員会開催費（6月、7月）
4、事務費	1,500,000	1,500,000	0	
(1)印刷費	500,000	500,000	0	報告書、会則、封筒等印刷費
(2)事務諸費	1,000,000	1,000,000	0	大学報郵送料、事務用品購入等
5、大学開学70周年記念事業費	1,000,000	1,000,000	0	2019年大学開学70周年
6、予備費	4,940,773	5,198,531	-257,758	
合計	35,658,373	35,872,181	-213,808	

第1条 本会は、椋山女学園大学振興会といい、事務所を椋山女学園大学内に置く。

第2条 本会は、椋山女学園大学の教育及び研究振興に協力し、併せて会員相互の連携を計ることを目的とし、諸種の事業を行う。

第3条 本会は、椋山女学園大学に在籍する学生の父母をもって組織する。

第4条 本会には、次の役員、会計監査及び顧問・参与を置く。任期は1年とし、その任務は次のとおりとする。

会 長	1名	本会の会務を総理し、会議の議長となる。
副 会 長	2名	会長を補佐し、会長事故ある場合は職務を代行する。
書 記	3名	本会の書記を掌る。
会 計	2名	本会の会計を掌る。
会 計 監 査	4名	本会の会計を監査する。
顧問・参与	若干名	会長の諮問に応じ、会議に出席することができる。

第5条 本会の役員、会計監査及び顧問・参与は、次のように定める。

- (1) 役員及び会計監査は、毎年度初めに評議員会において、役員選考委員会によって選出された候補者について承認を得て定める。役員選考委員会は、評議員会から推薦された各学部在籍する学生の父母である評議員各1名をもって構成する。
- (2) 顧問・参与は、会長が必要に応じ、役員会に諮って委嘱する。

第6条 本会に評議員を置く。評議員は、各学部の各学年に在籍する学生の父母のうちから推薦された代表者各2名とし、任期は子女である学生の在籍期間とする。

第7条 本会は、次の会を持つ。各会は、構成員の2分の1以上出席して成立し、議決は、出席者の3分の2以上の賛成を得なければならない。

- (1) 役員会は、本会の運営について審議企画する。役員会は、役員及び会計監査をもって構成し、会長がこれを招集する。
- (2) 評議員会は、予算、決算及び役員承認等重要事項を議決し、会員に報告する。評議員会は、毎年度初めに会長が招集する。

第8条 本会の経費は、入会金2,000円、会費年額4,000円及びその他収入をもって充てる。

2 入会金は入学時の、会費年額は毎学年度の初めの、それぞれ別に指定する日までに、事務所に納入する。

第9条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第10条 本会則の改廃は、評議員の議決を要する。

附 則

本会則は、昭和54年4月1日から施行する。

附 則

1 本会則は、昭和58年4月1日から施行する。

2 改正後の第8条に規定する入会金・会費の金額については、昭和58年以後に入学した学生の父母について適用し、昭和57年度以前に入学した学生の父母については、改正前の金額を適用する。

附 則

本会則は、昭和58年6月11日から施行する。

附 則

本会則は、昭和61年4月1日から施行する。ただし、昭和60年度以前に入学した学生の父母に対しては、第8条に規定する入会金・会費の金額について、改正前の金額を適用する。

附 則

本会則は、昭和62年4月1日から施行する。

附 則

本会則は、平成2年4月1日から施行する。

附 則

本会則は、平成13年4月1日から適用する。